

耳公民館だより



第52号 令和5年12月



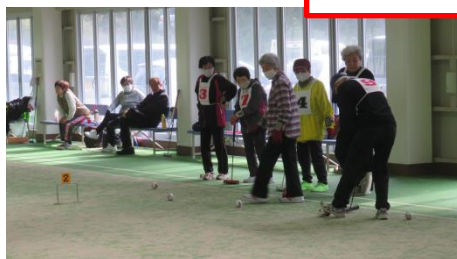
(空と海のながめ：興道寺)

晴れた日に外へ出ると、思わぬ美しさに足を止めることがあります。「景色」というだけあって、自然がつくり出す色合いの妙。それは季節はもちろん、一日のうちにも時々刻々うつり変わっていきます。

「空の色は何色？海の色は？」この問いかけに、言葉で返すことはできないですね。耳地区には、美しい景色をながめる場所が、まだまだたくさんあります。

第70回ゲートボール大会 11/14(火) 9チーム参加

上位入賞チーム
優勝 興道寺 ☆連覇
準優勝 南市
3位 佐柿



めし メスティンおた飯会 11/19(日)

**アイデアが光る！
炊き込みご飯**



どの料理が、どのご家族のものか…、ないしょです。

公民館でオニヤンマを作ってみよう

親子・一般共通



1月27日(土)

10:00~11:30

参加費:100円

申し込み〆切 19日(金)

本物そっくり!

でも、むずかしいのでは...

だいじょうぶですよ 部品は完ぺき
皆さんは組み立てと色ぬいだけ!

オニヤンマはアブやブト、ハチなどの天敵です。

つくりものでも効果は十分。

薬剤を使わずに虫を遠ざけます。

環境にやさしいすぐれものです。



館長のつぶやき

手

足もとに積もる落ち葉を見ながら山道を歩いていると、短い秋の終わりを感じます。

一枚一枚ちがった色の葉っぱは

人の手のようにも見えます。令和五年も年の瀬です。たどった軌跡のことを足跡とよく言いますが、公民館は皆さんの「手」によって、今年も成果を上げることができました。

親子講座に参加される子どもたちの小さな手から、サークル活動に励まれる皆さんの経験豊富な手など、公民館は使う人の手によって作られていくもので、できあがった「建物」ではありません。

ところで、手はよく上達の物差しとして使われます。サークルの皆さんの「指づかい」や「手ぎわ」はもちろん見事なものです。メスティンや工作などの親子講座のご家族も「腕を上げた」と感心させられます。初めて参加される方もまわりの様子を見て、楽しみながら取り組んですぐに追いついていきます。「好きこそもの上手なれ」ですね。

活動に直接参加されなくても、耳地区を好きになっていただくことも公民館の大きな使命だと考えて、公民館だよりに掲載する風景写真を撮るために地区内をまわっています。

公民館長としての企画運営は、四年たっても「腕前」が上がりませんが、来年も「手を替え品を替え」皆さんとともに耳公民館を作っていきます。良いお年をお迎えください。

